



Webサイト「Best

Venture 100」連動企画

ベンチャー100社 成長の原動力

公開

2005年にスタートしたWebサイト「Best Venture100」は、ベンチャー業界の重鎮・ご意見番といえる著名経営者が今回は100社のトップに、成長の原動力を取材。それぞれの成長の原動力から、ベンチャーが

有望ベンチャー100社向けの会員制サービス。審査員となり、成長性や経営者の資質といった項目を審査する。人材採用と育成、ビジネスモデル、理念・ビジョン。成功するための方法論がみえてくるはずだ。



60 ネクストワンインターナショナル株式会社

社内研修「ネクストワンカレッジ」を実施 高い目標をかかげ、上をめざす風土を醸成

近年では新卒・中途採用を積極的に行い、当社行動指針にもあるように「常に向上心を持ち、ともに戦える人材」を育成しています。具体的には「ネクストワンカレッジ」という社内研修を行っており、各社員の突出している才能を他の社員に教えるといった取り組みをしています。また、外部講師を招き、営業の戦略と戦術を学ぶ研修や、社会人としての基礎をしっかりと磨くマナー研修など、充実した研修制度を用意しています。

こういった取り組みを通じて培った、現状に満足することなく、高い目標をかかげて上をめざす風土が当社の特色です。その結果、「社員各自の目標・夢を皆で応援し、業界を変える」という会社の目標へつながる、強い心と高度なスキルが身についています。こうした活力と勢いのある人材が企業成長の原動力となり、さらなる拡大を加速させているのです。



代表取締役
遠藤 一平



61 株式会社HAPPY PRICE

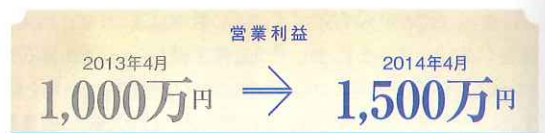
理念・ビジョンを行動レベルに落としこみ メンバーの自己変革をうながす

ある雑誌でGMOの熊谷氏のコラムを読んだことを機に、理念・ビジョンの浸透に力を入れていこうと決めたのかもしれません。全10チームからなる当社では、週1回、各チームが役員とミーティングを実施。数値管理、戦略チェックなどにくわえ、理念・ビジョンの落としこみを毎回徹底的に行っています。回数を重ねるうちにメンバーの目の色はみちがえるように変わり、仕事への姿勢、考え方、営業成績も驚くほど変化していきました。社長みずから正しい理念とビジョンをしっかりと描き、それを落としこむだけで、成果と互いの人生は劇的に変わることにも驚いています。

こうした成功体験を重ねていけば、メンバーはさらに成長していくでしょう。今後はメンバーにより多くの責任と権限を委譲。会社の発展と社会貢献を実現できるよう、全社一丸となって楽しくワクワク仕事をしていきたいです。



代表取締役
小林 裕昌



62 株式会社ハートビーツ

未経験者を一人前のエンジニアに育成し 10期連続の増収を実現

起業当初は即戦力の人材採用が困難な状況でした。しかし、24時間365日のサーバ監視業務の増員は必須。そこで、学生アルバイトと未経験の中途採用を行い、社内研修で一人前のエンジニアを育成する方針をとりました。紆余曲折がありました。現在では未経験者を育成する仕組みが整い、理念にそった行動をとれるメンバーばかりになってきました。エンジニアに適した環境構築も並行して進めたことで、即戦力エンジニアの採用にもつながっています。

また、営業専任の担当者をおかず、お客さまのビジネスを考えるエンジニアが顧客対応をしているのも成長の秘訣。そんなメンバーの成長が起業以来10期連続の増収を支えています。今後もハートビーツの理念である「みんな仲良く」「プライドを持って」「変化を楽しむ」を実現することで、さらなる企業成長を続けていきたいですね。



代表取締役
藤崎 正範



<http://best100.v-tsushin.jp/>

ベストベンチャー100

検索